

岐阜県U-15選手権大会開催可否 及び個人・チームにおける大会参加可否判断について

<基本となる考え方>

- ・感染拡大を防ぐために、急遽、大会前や大会期間中に大会開催を中止及び停止することがあります。
- ・現在の状況では、感染を完全に防ぐことはできません。感染したことに対する差別、誹謗中傷、不当な扱いがないようにしましょう。
- ・この文章は「JBA バasketボール活動再開に向けたガイドライン 第2版」を基本として作成しています。

<大会開催可否について>

○JBAガイドラインより 大会を中止とする判断は『参加チーム数の10%以上の辞退チームが発生した場合』とする。これを岐阜県大会に当てはめる。

○大会開催可否に関わる辞退は「チーム内で体調不良者や濃厚接触者、陽性者が発生したために出場を控えたチームの辞退」とし、「チームの一身上の都合による辞退」についてはあてはめない。

【地区ラウンド】

- ・地区ラウンドにおいて2チーム以上の辞退チームが発生した場合、地区ラウンド開催を中止する。(男女別で)
- ・地区ラウンドが中止となった場合、その地区からの決勝トーナメントへの進出チームは「なし」とし、トーナメントの組み合わせを調整する。

【決勝トーナメント】

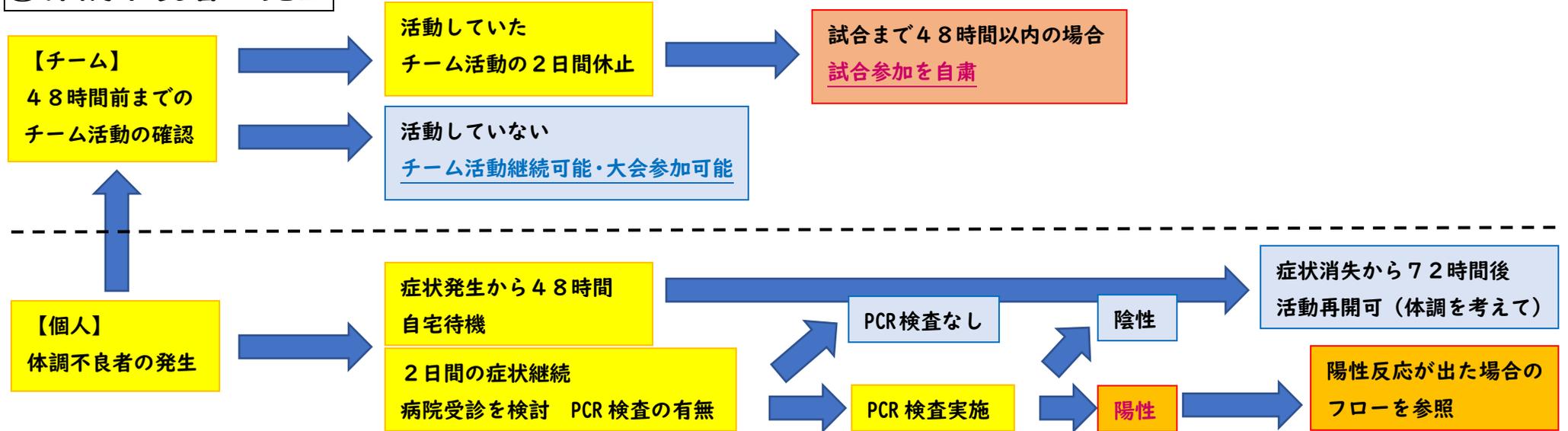
- ・決勝トーナメントでは、2チーム以上の辞退チームが発生した場合、トーナメント開催を中止する。(男女別で)
- ・決勝トーナメント中止となった場合、全国大会への出場チームは、地区ラウンドの状況を確認し、県協会の推薦で決定する。

<体調不良者・濃厚接触者の定義>

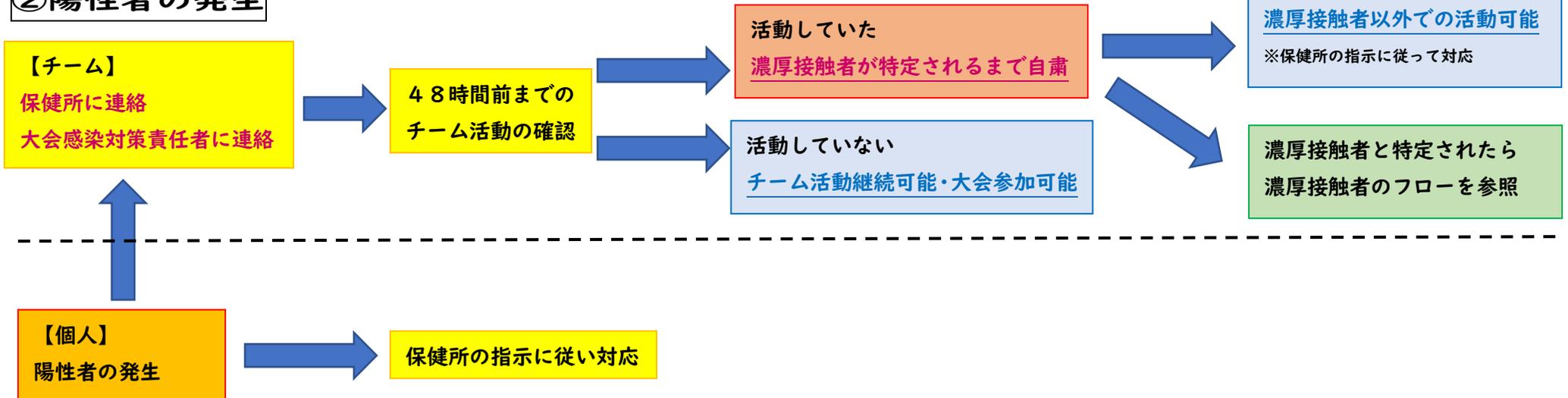
体調不良者	1. 息苦しさ（呼吸困難）、強いだるさ（倦怠感）、高熱などの強い症状のいずれかがある場合 2. 重症化しやすい方（高齢者や基礎疾患のある人）で、発熱やせきなどの比較的軽い風邪症状がある場合 3. 比較的軽い風邪が続く
濃厚接触者 ※認定は保健所	・陽性者と同居あるいは長時間の接触（車内、航空機内等を含む）があった者 ・適切な感染防護なしに陽性者を診察、看護もしくは介護していた者 ・陽性者の気道分泌液もしくは体液等の汚染物質に直接触れた可能性が高い者 ・その他：手で触れることのできる距離（目安として1メートル）で、必要な感染予防策なしで、陽性者と15分以上の接触があった者
新型コロナウイルス感染症が疑われる症状	発熱、咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻汁・鼻閉、頭痛、関節・筋肉痛、下痢、嘔気・嘔吐など

<個人・チームの参加可否判断について> ※ガイドライン第2版より

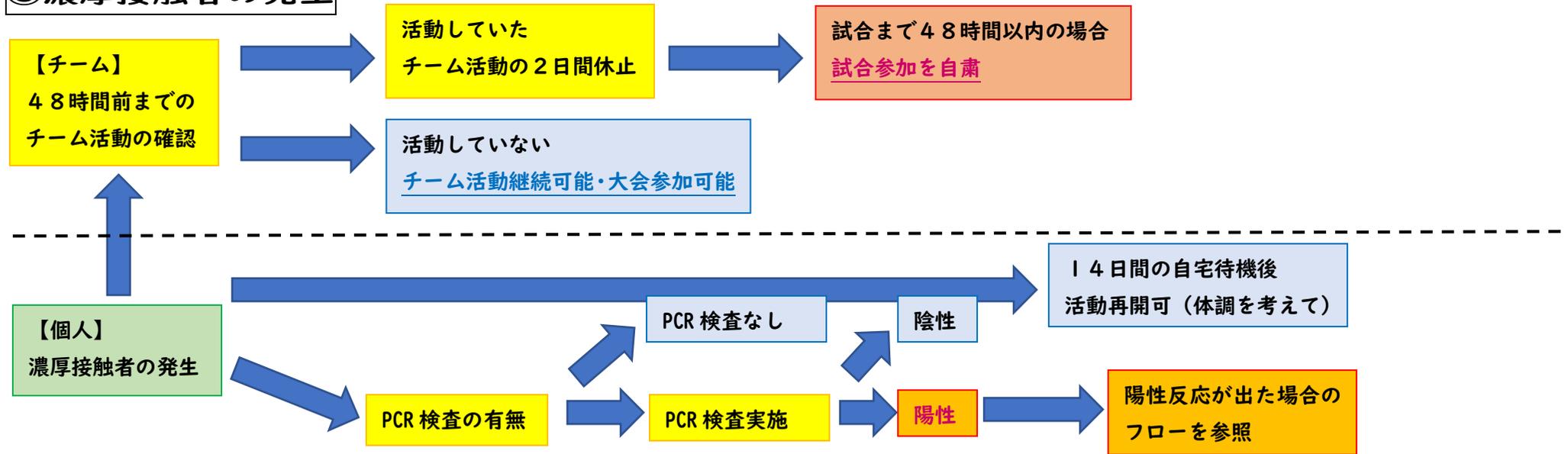
①体調不良者の発生



②陽性者の発生



③濃厚接触者の発生



<大会期間中の「陽性者の発生」報告の時期による可否の判断>

曜日	日	月 (24 時間後)	火 (48 時間後)	水	木	金 (48 時間前)	土 (24 時間前)	日
①	試 合	○報告なし	○報告なし ・大会 (次試合) の開催を決定	※以降、チーム内で「陽性者」や「濃厚接触者」「体調不良」の発生があった場合は、フローを確認してチームごとに対応し、選手及びチームの参加の可否を決定する。				試 合
②		●「陽性者の発生」を報告 ・保健所への報告 ・大会開催を停止 ・各チームへ連絡	・保健所からの指示を待つ。		・次試合に参加するチームの濃厚接触者や体調不良者の確認をし、 影響範囲を確認したうえで、再開を検討する。	●体調不良が発生した時は、参加を控える。 (個人) ・ <u>報告の必要なし。</u>		
③		○報告なし	●「陽性者の発生」を報告 ・保健所への報告 ・大会開催を停止 ・各チームへ連絡	・保健所からの指示を待つ。	・可否について各チームへ連絡			

○大会期間中は、試合の勝敗に関わらず選手及びスタッフに「陽性者の発生」があった場合、速やかに「感染対策責任者（部会長）」に報告する。

これはチームを管理するものとしての義務になります。感染拡大を防ぐために虚偽の報告をなさらないようにお願いします。

○試合の2日後（48時間後）までに「陽性者の発生」の報告があった場合は、この時点で大会（予選ラウンド）の開催を停止する。同一の試合会場を利用したものの全員の健康チェックシートを保健所に提出し、濃厚接触者であったかどうかの確認を行う。影響範囲を確認したうえで、再開を検討する。再開が困難な場合は大会（予選ラウンド）を中止する。

○予選ラウンドにおいて、土曜日の試合後日曜日の試合までの間に、体調不良者または濃厚接触者が発生した場合で、参加不可のチームの試合がある場合、当該試合について日程の延期を検討する。検討の結果、延期が不可能な場合、当該試合の対戦相手の不戦勝とする。

○勝ち上がる予定のチームが辞退となった場合は、試合不成立となり、当該試合の対戦相手の不戦勝とする。

<参加費の返金について>

- ・基本的な考え方として、「試合を1つでも行った場合は、返金をしない」「試合を行っていない場合は、返金をする」とします。
- ・地区予選の試合も同様にカウントします。つまり、地区予選で1試合行えば、返金はありません。
- ・返金の方法については、後日、メールでお知らせします。

【出場を取り消して返金の対象となるチームの一覧】

時期	全額返金	返金なし	備考
大会前	全チーム	/	全チーム、試合をしていない
大会中	試合をしていないチーム	試合をしたチーム	一試合でも試合をすれば返金はない
大会後	/	全チーム	全チーム、試合をしている

<そのほか>

- ・運営者が陽性／濃厚接触者となった時には、別の人員を設けて開催する。どうしても開催に支障をきたす場合、大会を中止する。
- ・審判に陽性／濃厚接触者があり、審判の準備ができない場合、大会を中止にする。
- ・陽性／濃厚接触者の家族、保護者は選手の送迎を避ける。
- ・開催地の自治体の要請で、大会を中止することがある。
- ・コーチライセンスを持つコーチが参加できない場合に関しては、「コーチ不在の場合の対応」を参照ください。

【JBA ホームページ：指導者：各大会におけるコーチライセンスの適用について】

http://www.japanbasketball.jp/wp-content/uploads/coach_licenseStandard_info01_20170401.pdf